



1921年に創業したHARIOは、来年で100周年を迎えます。私たちが働く台東区池之端は創業の地で、創業当時は上野花園町という地名でした。その昔は、川が流れており、その豊かな水を活かしてお花畑が造られていたためにこの名前が付けられているそうです。谷根千エリアは震災、戦災を逃れたため、多くの寺社が残っています。古民家が残っていたり、こじんまりとした素敵な飲食店が建ち並んでいます。長く住む地元の人と観光客が共存するいい街です。

お客様にHARIOについてご説明すると、日本の企業であることに驚かれます。HARIOの名前の由来は、ガラスの王様という意味の「玻璃王」です。国内に耐熱ガラス工場を持つ唯一の企業として、MADE IN JAPANの高品質・安定供給を守り続けています。

100年もの間にあった困難と言えば、東日本大震災です。HARIOの茨城県古河工場も甚大な被害を受けました。HARIO古河工場では、24時間休むことなく原料を電気で溶かして耐熱ガラスを生産しているので、電気の供給がストップしてしまったときには、どうすることもできませんでした。その後の社員の努力のおかげで2ヶ月足らずで復旧することができました。今もこうして理化学品や家庭用品を製造し続けることができるのも、いくつもの困難を乗り越えてきたからだと身に染みて感じるすることができます。

最近では、「こだわってHARIOを選びたい」という方が増えているような気がします。コーヒー器具もピーカーもHARIOで揃えると気持ちいい、品質を知っているから安心という声を聴きます。次の100年も品質を保ちつつ、もっと新しいモノやコトを創造していきたいです。

vol.
124

Written by Nana Kanetaka



HARIO

ハリオサイエンス 株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端 3-1-25

<https://www.harioscience.com>

TEL.03-5832-9571 FAX.03-5832-9572

次回予告
時計の修理